

サンビレッジ高平台だより

和顔愛語

新春号

平成23年2月発行



社会福祉法人 郁栄会

特別養護老人ホーム サンビレッジ高平台

施設長 白井 志津子



新年のご挨拶

新しい年を迎えられ、皆様におかれましてはつつがなくお過ごしのことと存じます。

今年卯年。西暦を12で割って7余る年が卯年で、その卯を憶え易くしたのが兎だそうです。また、今年の元旦は各地で積雪のニュースが流れました。「兎」と「雪」…キーワードを挙げるとするならば「白」ということになるのでしょうか。このことは真っ白な気持ちで初心に戻って取り組むことの大切さを教えてくれているようです。

当施設も開設して半年が過ぎましたが、ご利用者様やご家族様そして地域の皆様に支えられていることを実感しています。ご支援いただいていることに感謝申し上げます。これからも初心を忘れることなく皆様に愛される施設づくりを目指していきたいと思っております。

最後になりましたが、皆様のご健康とご多幸を心からお祈りいたします。本年もどうぞよろしく願い申し上げます。

施設 イベント



眺めも良く、笑顔のデイサービス
ご利用の皆さま↑→

11月下旬に半高山へのドライブ
へ出かけました。天気も良く、
気持ちよかったですね♪



12月上旬には、かなこぎ苑の松川先生に
よる陶芸教室が行われました。今年の干支で
ある、『卯(うさぎ)』の置物をデイサービス
と入所の皆様で作成されました。



焼きあがりを楽しみます！！



デイサービス・入所棟の希望者の方々が
陶芸に参加されました。

12月23日に行われた合同忘年会では芸達者な
スタッフがそれぞれの『技』を披露して皆さんを
驚かせていました。来年も楽しみです♪



かなこぎ苑相談員の山崎さんと北脳
事務赤星さんによるアンサンブル♪



利用者家族の皆様もご参加頂きました



マジックを披露
する木村事務長



せーの、…ハイッ！！



その他、腹おどりやもの
まね、マジックなどの出
し物がありました←↑→



誰でしょう？



普段は施設内清掃で
頑張られている藤本
さんのピアノ演奏

地域交流スペース

月に一度のペースでボランティアの方々に来て頂くなど、定期的に地域の方々との交流をしています



◇H22年11月12日◇

『裕恭社中』の皆様にも、日舞とフラダンスの披露をして頂きました。

デイサービス利用の工藤様がフラダンスに興味を持たれ、メンバーと一緒に楽しく踊られました。



◇H23年1月12日◇

『シルバーヘルパー養成講習会』に川上校区老人クラブ連合会11名の方が参加されました。

講義のあと、車椅子の扱い方・移動介助や衣服の着脱介助などを実習されました。

車椅子での段差の乗り越えや、マヒを想定しての衣服の着脱は意外と難しいといった感想が聞かれました。



◇H23年1月15日◇

童謡合唱バンド“気まぐれーズ”による童謡コンサートが行われました。『ふるさと』を初め、懐かしい曲を17曲演奏♪サプライズで

白井施設長とデュエットする場面もありました。メンバーのお二人（右から）は入居者の宮村様の息子様です（右上）。



◇H23年1月28日◇

俳人の正木ゆう子様による俳句教室が行われました。正木先生にやさしくてわかりやすい俳句の作り方を教わり、参加されたデイ利用者や入所者家族、地域の方々も真剣な眼差しで、素晴らしい俳句を作られました。1Fに掲示してありますので、ぜひご覧ください！！

1F 掲示
板をご覧
下さい☆



ボランティアのみなさんありがとうございました。

スタッフ紹介

☆安藤看護・介護副師長より一言☆
(写真は百合ユニット内に！)
「笑顔をもっとにスタッフ全員
頑張っています。是非遊びにきて
ください」

今回は、入所棟 安藤副師長と『牡丹』・『芍薬』・
『百合』の各ユニットスタッフを紹介します！！

個人情報保護の為、職員の写真と
氏名はホームページでは非表示と
させていただきます。

表紙の『**和顔愛語**』とは、
おだやかな笑顔で人に接し、
やさしい言葉をかけてあげる
という意味です。

編集後記

背景のような元日
の日の出は拝めませ
んでしたが、サンピレ
ッジ高平台は今年も
まぶしい朝日を浴び、
気持ちも新たに職員
一同頑張りますので
よろしくお願い致し
ます。(背景はサンピ
レッジ高平台3Fか
らの日の出写真)

広報委員

末次・赤池

村上理・山本裕